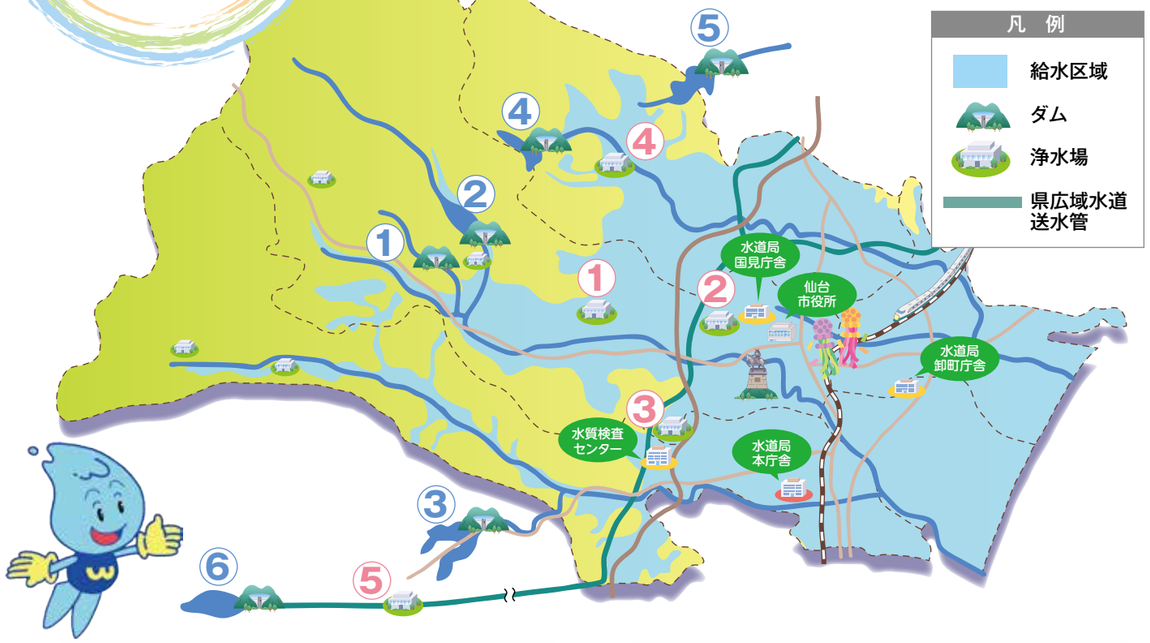
給水区域と水道施設

広いエリアを効果的にカバー

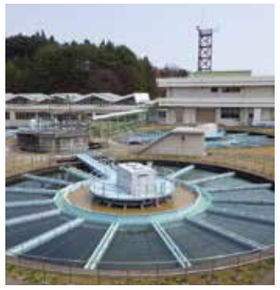
仙台市の給水区域はおよそ360㎢に及び、主に6つの水源と5つの浄水場（県広域水道を含む）から、お客さまに水をお届けしています。



浄水場 ① 中原浄水場

大正12年に完成した仙台市で最も古い浄水場で、昭和52年に現在の施設に更新されています。施設能力は34,500㎥/日で、青下ダム貯留水や大倉ダム放流水などを水源とし、主に青葉区へ給水しています。

浄水場 ② 国見浄水場



昭和40年に完成した、施設能力97,300㎥/日の仙台市で2番目に大きい浄水場です。大倉ダム放流水を水源として、主に青葉区へ給水しています。

浄水場 ③ 茂庭浄水場

昭和53年に完成した、施設能力190,500㎥/日の仙台市最大の浄水場です。釜房ダム貯留水を水源として、主に宮城野区・若林区・太白区へ給水しています。

浄水場 ④ 福岡浄水場

昭和58年に完成した、施設能力60,600㎥/日の浄水場です。七北田ダム放流水と宮床ダム貯留水を水源として、主に泉区へ給水しています。

水源 ① 青下ダム

仙台市が青下川に建設を進め、昭和9年に完成した水道専用ダムです。

59万㎥の水を貯めることができ、上水道用水を供給しています。

【ダム型式】玉石貼コンクリート造の越流式重力ダム
※国登録文化財

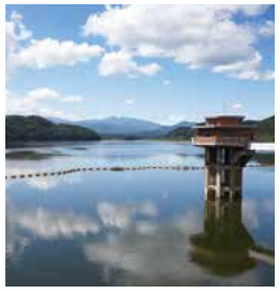
水源 ② 大倉ダム

国が大倉川に建設を進め、昭和36年に完成した多目的ダムです。

2,800万㎥の水を貯めることができ、上水道・工業用水や農業用水、発電用水を供給しています。

【ダム型式】ダブルアーチ式コンクリートダム

水源 ③ 釜房ダム



国が碁石川に建設を進め、昭和45年に完成した多目的ダムです。

4,530万㎥の水を貯めることができ、上水道・工業用水や農業用水、発電用水を供給しています。

【ダム型式】重力式コンクリートダム

水源 ④ 七北田ダム

宮城県が七北田川に建設を進め、昭和60年に完成した多目的ダムです。

920万㎥の水を貯めることができ、上水道・農業用水を供給しています。

【ダム型式】中央コア型ロックフィルダム

水源 ⑤ 宮床ダム

宮城県が宮床川に建設を進め、平成11年に完成した多目的ダムです。

540万㎥の水を貯めることができ、上水道・農業用水を供給しています。

【ダム型式】重力式コンクリートダム

浄水場 ⑤ 南部山浄水場（県広域水道）

宮城県が主体となって、七ヶ宿ダムから取水した水を白石市の南部山浄水場で飲み水にし、仙台市を含む17の市町へ供給しています。

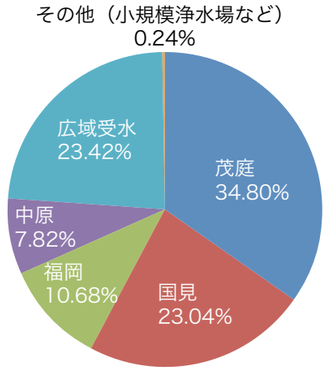
水源 ⑥ 七ヶ宿ダム（県広域水道）

国が白石川に建設を進め、平成3年に完成した多目的ダムです。

1億900万㎥の水を貯めることができ、上水道・農業用水を供給しています。

【ダム型式】中央コア型ロックフィルダム

総配水量の内訳（R5年度）



仙台市の自己水源浄水場は、主要浄水場4カ所（左ページの①～④）と、山間部にある規模の小さい浄水場4カ所の計8カ所あります。その中でも、茂庭浄水場からの配水量がおよそ3分の1と最も多くなっています。また、県広域水道からの受水もおよそ4分の1を占めています。